

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【土呂中学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1) 語句の意味や使い方を自分の言葉で説明する資質・能力 (2) 課題の内容をふまえて、条件を整理し、根拠をふまえて記述する資質・能力
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1) 朝読書の実施や、ワークの活用、語句テストなどを行い、生徒が使える語彙を増やす。【通年】 (2) 学習した言葉を振り返りシート等で活用できるよう、教員が例文を見せたり声かけを行う。【単元末】 (3) 振り返りを記述で書かせ、書いた文章を他者の文章と比較したり、推敲する時間を設ける。【各単元の中で1回以上】

ざらざら(構円)

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	① 結果分析(管理職・学年主任等) ② 詳細分析(学年・教科担当) ③ 分析共有(児童生徒の実態把握)
	↓	
今年度の成果と 次年度の課題		

児童生徒の
学力の向上

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	調査の振り返り(4月)	① 学校全体での取組 ② 単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③ 調査問題を活用した授業
	↓	
結果から考えられる 児童生徒の実態		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	調査結果分析(7月)	① 学校全体での取組 ② 単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③ 中間評価を経た取組 ④ 調査結果を活用した授業
	↓	
結果から考えられる 児童生徒の実態		

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	① 学校全体での取組 ② 単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③ 調査問題を活用した授業
	↓	
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

教育研究所